

「親子キャンプ」

～ササビーと遊ぼう～

1. 趣旨

「冒険と創造の森を活用した運動プログラムの開発委員会」で開発した、「幼児期の遊びを中心とした運動プログラム」を幼児の発達段階に応じ、親子で実施する。また、親子でハイキング等野外活動を通じて、自然体験の楽しさに触れるとともに、親子の交流を深める。

2. 事業の概要

(1) 期日

令和3年10月23日(土)～24日(日)

(2) 参加者

- ①参加対象 幼児(年中、年長を含む)とその保護者 ※兄弟がいる場合も可
- ②参加人数 47名(14家族)

3. 企画運営のポイント

- ①自然体験遊びでは、「幼児期の遊びを中心とした運動プログラム」を取り入れてササビー広場で親子一緒に自然に触れ合う。
- ②クラフトでは、ハロウィンにちなんだペーパークラフトを親子で一緒に協力することで、親子の交流の時間を楽しめるようにする。
- ③「長七郎山登山」では、親子で一緒に自然を感じながら、途中のポイントでボランティア達とも触れ合う機会を設ける。

4. 日程

| | 午前 | 午後 | 夜 |
|-------------------|----------------|---|----------------------|
| 10月 23日 (土) | | 開会式 自然体験遊び、ササビー広場で遊ぼう クラフト体験 (ハロウィンペーパークラフト) | 登山安全確認 キャンドルファイヤー |
| 10月 24日 (日) | 赤城山ハイキング(長七郎山) | 閉会式 | |

5. 主な活動内容



「親子でテント設営」



「親子でテント設営」



「ササビー広場で遊ぼう」



「クラフト体験」



「キャンドルファイヤー」



「赤城山ハイキング」

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足 11 家族 (78%) やや満足 3 家族 やや不満 0 家族 不満 0 家族

(2) 参加者の声

- ・体を動かす機会がたくさんあって、子供の運動不足の解消になりました。
- ・昨年参加して、とても楽しかったので今年も参加しました。
- ・感染症対策含め、とてもよかったです。
- ・運動や工作等、こどもが真剣になれることがいっぱいあり、子供たちも楽しく取り組みました。
- ・親子共にやったことのない内容ばかりで良い経験となりました。

(3) 成果

- ①「自然体験、ササビー広場で遊ぼう」では、親子で楽しそうに遊ぶ姿や自然の中で様々な運動する姿が多く見られたことからプログラムの内容は良かったと考えられる。
- ②親子で協力してハロウィンペーパークラフトを制作し、ボランティアの協力も有り、楽しそうに交流していた。
- ③ポイントでボランティアとミニゲームを楽しみながら、登ることができた。また、親子で協力しながら全家族登山することができた。

(4) 課題

- ①食堂や入浴の時間が慌ただしくなってしまったので、幼児対象の事業は、余裕を持った時間配分を考えていく。
- ②家族ごとに、プログラムのとらえ方に違いがあるため、天候によるプログラム変更等、当日に柔軟な対応ができるように企画していく。

担当 企画指導専門職 小林 大輔